**総合防除（ＩＰＭ）を行うために利用できる防除技術（飼料作物）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物名 | 病害虫名 | 防除技術 |
| 飼料作物  (イネ科牧草) | 雪腐小粒菌核病 | １　抵抗性品種を栽培する。イタリアンライグラスでは、ナガハヒカリが本病に対して強い。  ２　排水をよくする。  ３　適期には種する。根雪前に十分株を作っておく。  ４　窒素の多用を避け、リン酸、カリを併用する。  ５　年内に刈り取る場合は遅刈りをしない。 ６　連作を避ける。 |
| 冠さび病 | １　ほ場の乾燥を防ぐ。  ２　発病を認めたら早めに刈り取る。  ３　早播きする場合、抵抗性品種を栽培する。イタリアンライグラスではエースが強い。 |
| かさ枯病 | １　イネ科牧草の連作を避け、２か年以上他の作物を栽培する。  ２　刈遅れないようにする。  ３　被害茎葉を畑に残さないようにする。 |
| すじ葉枯病 | １　刈遅れないようにする。  ２　オーチャードグラスでは、ポトマックが強い。 |
| アワヨトウ | １㎥当たり50頭以上発生すると被害が大きくなるので、ほ場を見回り早期発見を行う。被害が見え始めたら、早めに刈り取る。 |
| イネヨトウ | 被害が見え始めたら、早めに刈り取る。 |
| 飼料作物  (マメ科牧草) | 白絹病 | 連作を避ける。 |
| 葉腐病 | １　連作を避ける。 ２　刈遅れによる過繁茂倒伏を防ぐ。 ３　イネ科牧草と混播する。 |
| 菌核病 | １　連作を避ける。  ２　発生を認めたら早めに刈り取る。 |
| アブラムシ類 | 厚播きを避ける。 |
| オカモノアラガイ | １　刈り遅れによる過繁茂な状態にしない。 ２　発生を認めたら早めに刈り取る。 |
| 飼料作物 (飼料用トウモロコシ) | アブラムシ類 | 厚播きを避ける。 |
| アワノメイガ | １　遅播にならないようにする。 ２　窒素過多に注意する。 |
| 飼料作物 (牧草地全般) | コオロギ類 | コオロギの巣となりやすい枯葉や刈倒した草を放置せず、草地を清潔に保つ。 |